

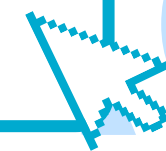


くらす×つながる！

Hiroshima「街」プロジェクト

~Living and Connecting~

くらす×つながる！プロジェクト



# 発表の流れ

- 01 プロジェクトの概要
- 02 1年の活動内容
- 03 それぞれの活動内容
- 04 今年度の活動まとめ
- 05 次年度の予定



## プロジェクトの概要

# くらす×つながる！プロジェクト Living and Connecting

広島県における課題（人口流出、少子高齢化による空き家問題など）の解決法を、留学生を含めた学生や地域の人と話し合い、その活動と解決案を発信していく。

さらに、大学や学生、地域住民との交流を通して、その地域の魅力を再確認するとともに、若者にとっての「暮らしたい・働きたい・関わり続けたいまち」を知り、地域の価値を一緒に再構築していくことを目的とし、活動する。本プロジェクトは、学生の社会貢献を促す側面も持たせる。特に、1年目は本プロジェクトの課題発掘とその共有を行う。

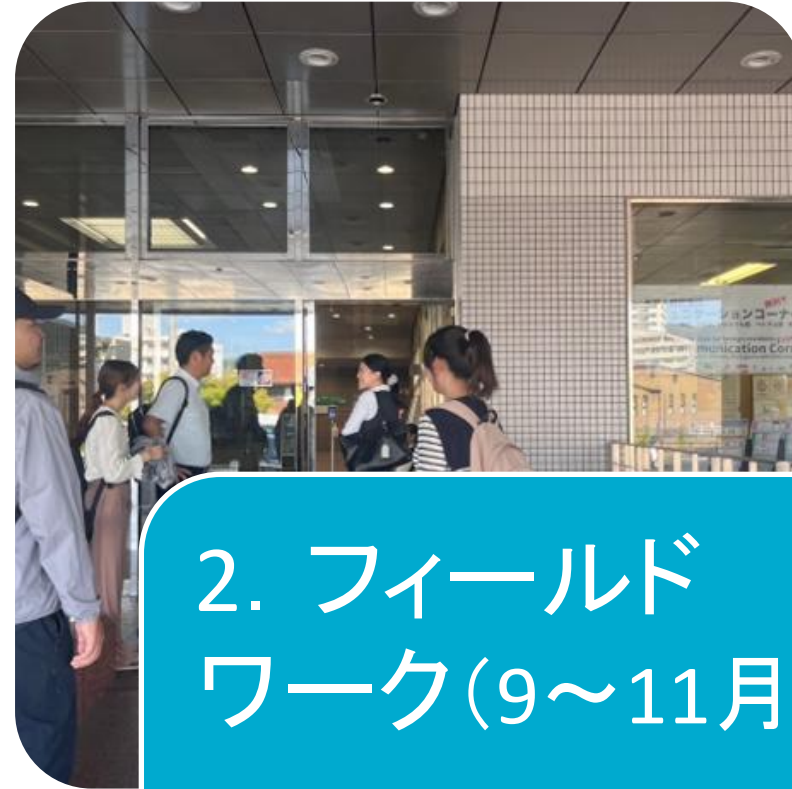
# 1年の活動内容

## 今年度の活動：「課題発掘とその共有」



### 1. ミーティング (7.8月)

- 1年のスケジュール確認
- 本プロジェクトの課題検討



### 2. フィールド ワーク(9~11月)

- 横川エリア、東広島エリア散策
- 外国人技能実習監理組合訪問



### 3. インタビュー 調査(1~3月)

- 物件のオーナー様にインタビュー
- 留学生にインタビュー

# 1. ミーティング



## 先行研究やデータから、プロジェクトを具体化

活動内容：7月28日

- ・ 広島課題と本プロジェクトの結びつきの検討
- ・ 1年間の活動計画

8月29日

- ・ 多文化共生に関する先行研究の発表
- ・ 横川エリアの外国人居住者の実態に関して
- ・ インタビュー場所の選定

## 2. フィールドワーク



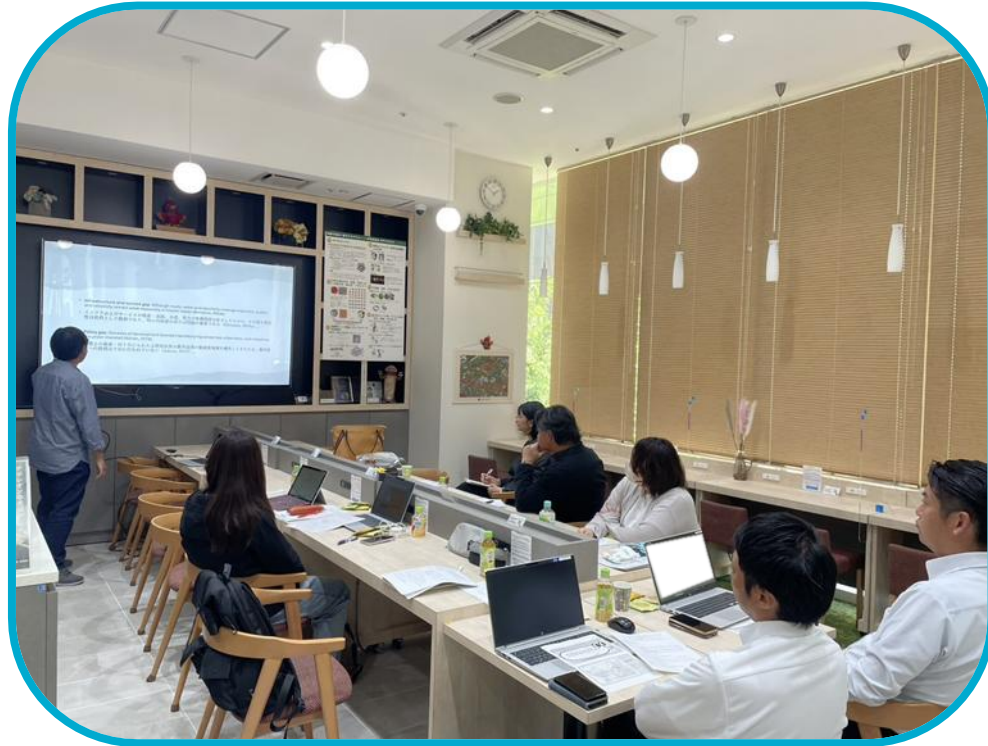
### 実際にエリアを訪問し、実態把握

活動内容：9月30日（新白島、横川エリア）

10月7日（三ツ城、西条、寺西エリア）

- ・外国人居住者が多いエリアの実態把握
- ・国際交流に詳しい方に聞き込み
- ・インタビュー依頼者の検討

## 2. フィールドワーク



### 多文化共生に詳しい方々から知見を伺い、プロジェクトに還元

活動内容：10月23日

- ・ 安芸高田市国際交流協会の事務局長による地域社会における多文化共生についての講話
- ・ アンケートインタビュー項目の検討

11月6日

- ・ A技能実習監理組合代表理事による講話
- ・ 同、実習生の寮と授業見学
- ・ 実習生との対話

### 3. インタビュー調査



## 外国籍の方の暮らしに関して、インタビューから実態把握

活動内容：1月19日

- ・外国籍の方に住まいを貸ししている不動産会社店舗スタッフにインタビュー

2月10日

- ・外国籍の方に物件を貸ししているオーナー様にインタビュー

3月19日（本日）

- ・留学生に暮らしに関してインタビュー& A監理組合理事長より文化の違いによる困りごと事例の講話

## 今年度の活動

### 「本プロジェクトの課題発掘とその共有」



#### 今年度の活動から、

- ・ 外国人集住エリアでは、そこに住まれている方のコミュニティや環境があること。
- ・ 「暮らし」は出身国等によって、様々な異なりがあること。
- ・ 地域社会で異文化理解の促進が必要であること。

## 次年度の予定

First year

- ・今年度は課題の抽出を行った。



- ・次年度は課題の分析から始める。

- ・インタビューの回答をもとに、外国籍の方の暮らしの困難さを把握。
- ・分析をもとに、実際に暮らしている方が感じる課題を把握。

**ご清聴、ありがとうございました**

**くらす×つながる！プロジェクト**